

事業№	事業名	富山くすりフェア開催負担金				担当部署	部名	産業経済部
		(商工総務費)					課名	商工観光課
091							電話	82 - 1955
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	商工費
	政策名(章)	第 2 章 活気ある商工業が栄えるまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 3 節 にぎわいのある商業の振興					目	商工総務費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	富山くすりフェア実行委員会					
	意図	交付目的	「富山のくすり」についての理解を深め、又周知を図るため。					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	9月1日から9月3日の間、おわら風の盆にあわせ八尾で全国に向けて「富山のくすり」をPRするため、富山くすりフェアとして展示コーナー及び体験コーナーを設置					

補助金事業	類型区分		団体運営費補助	○	事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助
			格差是正補助		利子補給		その他()		
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)						
		定額補助	予算の範囲内						
		定率補助							
	○ その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
	建築年度		改修年度		類似施設状況					
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況					
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度				

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	91	事務 事業名	富山くすりフェア開催負担金	担当課	商工観光課
---------	----	-----------	---------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人	5,000	5,000	5,000	100.0	5,000

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補 助 金 等 交 付 額)	250 千円	250 千円	0.0	250 千円
	(補 助 金 等 交 付 件 数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	207 千円	204 千円	▲ 1.4	204 千円
	退職手当引当金相当額	30 千円	29 千円	▲ 5.0	29 千円
	事 業 コ ス ト 計	487 千円	483 千円	▲ 0.9	483 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	487 千円	483 千円	▲ 0.9	483 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
	利用者 1 人 当 た り コ ス ト	0.10 千円	0.10 千円	▲ 0.9	
	うち一般財源ベース分	0.10 千円	0.10 千円	▲ 0.9	

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	射水市内の薬業従事者数は、県内で2番目に多いことから、「富山のくすり」のPRは必然のものとする。
有 効 性	3	県外からの入込み数の多い県内のイベントとタイアップして実施されており、有効性は高いと考える。
効 率 性	3	県及び県内市町村で連携して取り組んでおり、効率的である。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
県内においても、富山市について薬業従事者が2番目に多い市町村であるので、負担金についても妥当と考える。					

事業№	事業名	新湊商店連合会補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(商工総務費)					課名	商工観光課
092							電話	82 - 1955
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	商工費
	政策名(章)	第 2 章 活気ある商工業が栄えるまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 3 節 にぎわいのある商業の振興					目	商工総務費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	新湊商店連合会					
	意図	交付目的	射水市新湊地区における商店街の健全な発展を図り、緊密なる相互連絡に寄与する。					
事業内容	手段	補助金等の受ける実施する主な活動	商店街繁栄の方策樹立 商店会運営の調査研究 商店会における各種行事催物の調査研究と実施指導 商店経営の調査研究と実施指導					

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助		事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助	
		格差是正補助		利子補給		その他 ()			
	補助内容	補助区分		算出方法 (対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					
		定額補助		予算の範囲内					
		定率補助							
	○ その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態			
						指定管理者名			
	構造・階数				指定管理期間				
	建築年度		改修年度		類似施設状況				
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況				
	設備・規模								

施設等整備事業	総事業費			財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度			

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	92	事 務 事業名	新湊商店連合会補助金	担当課	商工観光課
---------	----	------------	------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	会員事業所数	か所	115	115	113	98.3	113

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	634 千円	571 千円	▲ 9.9	550 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	207 千円	204 千円	▲ 1.4	204 千円
	退職手当引当金相当額	30 千円	29 千円	▲ 5.0	29 千円
	事 業 コ ス ト 計	871 千円	804 千円	▲ 7.7	783 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	871 千円	804 千円	▲ 7.7	783 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	商店街の活性化が、地域住民の活性化につながることから必要である
有 効 性	4	元気にせんまい券との連動セールを実施していることから有効性がうかがえる
効 率 性	4	平成22年度において商店連合会と商店連合協同組合を一本化しており、効率的に商店街の振興に寄与している。

評価結果 (1 次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
地域商店街の活性化により地域住民の福祉の向上も図れることから、現行のとおりとしたい。					

事業№	事業名	新湊葉業連合会補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(商工総務費)					課名	商工観光課
093							電話	82 - 1955
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	商工費
	政策名(章)	第 2 章 活気ある商工業が栄えるまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 3 節 にぎわいのある商業の振興					目	商工総務費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	射水市新湊葉業連合会					
	意図	交付目的	地場産業である配置葉業の発展、近代化及び資源向上を図るとともに、射水市のPRと業界の発展に努める					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	1. 講習・研修の実施 2. レクリエーション事業の実施 3. 各配置葉先において射水市のPR (PR用紙風船の配布)					

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他 ()		
	補助内容	補助区分	算出方法 (対象経費・基準単価・補助率・上限額等)			
		定額補助	予算の範囲内			
		定率補助				
○ その他						

施設管理運営事業	施設名					管理形態	
						指定管理者名	
	構造・階数					指定管理期間	
	建築年度		改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況		
	設備・規模						

施設等整備事業	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成22年度	平成23年度	平成24年度				
	整備内容							

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	93	事 務 事業名	新湊薬業連合会補助金	担当課	商工観光課
---------	----	------------	------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	会員数	人	78	75	70	93.3	70

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	259 千円	259 千円	0.0	259 千円
	(補助金等交付件数) (1 件)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	207 千円	204 千円	▲ 1.4	204 千円
	退職手当引当金相当額	30 千円	29 千円	▲ 5.0	29 千円
	事 業 コ ス ト 計	496 千円	492 千円	▲ 0.9	492 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	496 千円	492 千円	▲ 0.9	492 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
うち一般財源ベース分		-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	いわゆる売薬さんは全国に顧客があり、情報収集や情報発信となることから、市との連携を深めたい。
有 効 性	3	PR用の紙風船の配布も担っていただいているところであり、PRパンフの配布などこれからも協力をお願いしたい。
効 率 性	3	会員から課金徴収しており、市補助金は運営費の一部の補助となっている。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
地場産業である薬業の振興は重要であり、また本市のPRにも寄与していることから、現行どおりとしたい。					

事業№	事業名	たばこ販売組合補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(商工総務費)					課名	商工観光課
095							電話	82 - 1955
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	商工費
	政策名(章)	第 2 章 活気ある商工業が栄えるまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 3 節 にぎわいのある商業の振興					目	商工総務費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	新湊たばこ販売組合、高岡たばこ販売協同組合小杉支部、高岡たばこ販売協同組合大門支部					
	意図	交付目的	たばこの販売促進による消費税還付金の増額、喫煙環境の向上、未成年者喫煙防止対策事業の実施					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	環境美化・分煙運動の実施、未成年者喫煙防止タスポ普及と販売店舗における製品宣伝					

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助		事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助	
		格差是正補助		利子補給		その他()			
	補助内容	補助区分		算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					
		定額補助		予算の範囲内					
		定率補助							
	○ その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数						指定管理期間			
	建築年度		改修年度		類似施設状況					
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況					
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費			財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度			

その他	特記事項等								
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	95	事 務 事業名	たばこ販売組合補助金	担当課	商工観光課
---------	----	------------	------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	組合員数	人	157	141	131	92.9	109

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	180 千円	180 千円	0.0	180 千円
	(補助金等交付件数) (3 件)	(3 件)	(3 件)	0.0	(3 件)
	正規職員人件費相当額	276 千円	272 千円	▲ 1.4	272 千円
	退職手当引当金相当額	40 千円	38 千円	▲ 5.0	38 千円
	事 業 コ ス ト 計	496 千円	490 千円	▲ 1.2	490 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	496 千円	490 千円	▲ 1.2	490 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.04 人	0.04 人	0.0	0.04 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	分煙のPRや販売店間の連携の強化が、市民福祉の向上、また、売上の増加が市税の増収につながることから妥当と考える。
有 効 性	3	分煙のPRや清掃活動などを実施し、イベントにも協力的であり、効果が現れている。
効 率 性	4	事業内容に対して、補助金額は適切である。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
分煙の推進等の事業が市民福祉の向上に寄与することから、現行どおりとしたい。					